



おひさま通信

2月号

2月の予定

1	火	
2	水	
3	木	お楽しみ会 絵本貸し出し
4	金	クリーンアップ 4歳児・5歳児
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	乳児：身体測定
9	水	幼児：身体測定 避難訓練
10	木	絵本貸し出し
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	卒園記念製作 泥団子作り 5歳児
16	水	
17	木	絵本貸し出し
18	金	お楽しみシアター
19	土	
20	日	
21	月	☆
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	絵本貸し出し 園庭開放
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	

☆今月の徴収金は、21日です。事務所に取りに来てください。
 ◎コロナ禍です。マスクの使用に賛否はありますが、濃厚接触者の基準にマスクの着用があります。2歳児にもお願いをはじめしています。ご協力をお願いいたします。
 ◎降園時は、園庭で遊ばず速やかに降園をしてください。

トンガでの火山噴火は、太平洋側に津波警報が出たほど、大変な被害です。地球はつながっているんだと感じました。コロナ禍もそうです、全世界に流行して、日本は第6波と言われています。一人ひとりが日常で気を付けることは何かと考えながら生活をしたいものです。

子どもたちは寒さの中、外に出る時間帯を各クラス調整しながら、鬼ごっこや山登りなど元気いっぱい遊んでいます。その姿を見ながら一年の成長を感じます。日常生活は行きつ戻りつのコロナ禍ですが、子どもたちの笑顔を楽しみに乗り切っていきましょう。

匂いの大切さについて

「遠野の人を育てる唄に、花に触れにおいを楽しむ遊びがあります」
 0歳児クラスを担当したときに、外に行くたびに優しく花の上をさわり、少し触ると香りがするので、「チー」（遠野の言葉でいいにおいがするという意味でしょうか）と言って花のにおいをかぐようにしていました。それを見ていたのでしょう、私の真似をして子どもたちも花に触って、においをかいで、私が「〇〇のお花いい匂いね」というと、にっこり笑って気持ちを返してくれて、何度も匂っていました。

匂いを感じる脳の部位は、記憶や感情の部位などが集まる場所にあるそうです。『匂う』事は記憶の部位と連動して大切だということでしょうか？

私は、海の近くで育ったもので、潮のにおいがすると小さいころの記憶や海の映像が浮かびます。

子どもさんとの会話の中に、匂いに関する会話もくわえてみてください。乳児さんも「〇〇のにおいね」などお家の方からこえをかけてみてくださいね。*草花の匂いだけでなく、ごはん・おかずなどもどうぞ。

お正月遊び

こま、羽子板、さらまわしを紹介しました。クラスで楽しんでいます。4歳児クラスの前を通ると、皿回しの練習をしていました。結構難しいのですが、集中していました。

南京玉すだれのセミプロの先生が玉すだれでつくる形も楽しんでいました。



避難訓練

1月17日に幼児クラスを中心に阪神大震災の話をしています。

避難場所は野中小学校です。地震の速報も多く聞かれますので、避難についてお家でも話す良い機会にしてください。

今月の月間絵本



お楽しみシアター

お話の日が定着して楽しみにしています。



ひよこ組

今年度も残り2か月となりました。ひよこ組も進級を見据えて、高月齢のグループから昼食やおやつを3人で食べるようにしています。スプーン使いが上達し、ほとんどひとりで食べ進める子も増えてきました。友だちと顔を見合わせて笑ったり、おかわりするのを見て、自分もちょうだいとアピールしたり、みんなで食べることの楽しさを味わっています。低月齢の子も一口量を介助されながら、食べ物を取り込み、咀嚼して飲み込むことを丁寧に繰り返し積み重ねています。2月もしっかり食べて遊んで、元気に過ごしていきます。



うさぎ組

1月、寒さにも負けず天気の良い日には、園庭に出て遊びました。少し前は築山を登るのも四つん這いでしたが、今ではしっかり立って登れるようになり、あみあみを登っては「こわい」と助けを求めていた子どもたちが「せんせーみてて！」と、一人でできるようになったことをうれしそうに見せてくれ、逞しく成長している姿を見ることができました。そのような姿は、着替えや食事でも見られ「じぶんで！」と頑張って、できた時には、達成感に満ちた笑顔を見せてくれました。 *あみあみ…アスレチックネット（プール前）

今年度もあと少し！子どもたちの自立心を大切に「できた！」を子どもと一緒に喜びたいと思います。



ぺんぎん組

寒さが身に染みる中、園庭では変わらず元気いっぱいの子どもたち、『子どもは風の子』とよく聞いたものです。園庭では鬼ごっこやだるまさんが転んだ、かくれんぼなど思い思いに楽しみ、得意な子は築山を木壁から登って柿の木の横からジャンプしたり、鉄棒したり活発に楽しんでいます。この時期ならではの『氷』も「できてるー」とツツツ、つかんで「つめたーい」、お湯タライでほっこり、つかの間の温かさを楽しんだりと自然にも触れ合えました。



氷



お楽しみ会では獅子舞の登場にビックリ悲鳴でしたが、獅子舞にかまれる意味を知らせると、自らかまれにきていました。うさぎ組の頃と違う成長がみられ、どんどん言葉も巧みになり、思いを言葉で伝えてくれる子どもたちです。